

(秋田県) (北秋田市) (貝田 真紀)



【年齢】 38歳

【活動時期】 R2.9.1 ~

【出身地】 福島県 いわき市

【転出地】 秋田県 秋田市

【前職】 国際教養大学 (秋田市) の非常勤講師

【活動概要】 移住コーディネーターとして、北秋田市に移住を希望している方、および既に移住をした方のサポートをする。オンライン、もしくは東京等で開催される移住フェアに参加し、移住希望者の対応をする。

○地域おこし協力隊に応募したきっかけを教えてください。
大学の仕事のために東京から秋田市の実家に引越しをした当初は、なるべく早めに首都圏に戻る予定であったが、途中でコロナ禍となり首都圏に戻って働くことや海外に出ることが困難になったことが応募の契機となった。感染レベルの低い秋田県内での仕事を探したところ、待遇の良さと地域に貢献できる社会的な意義に魅力を感じて応募をした。

○現在の活動について、感想を教えてください。
コロナ禍で移住フェア等のための県外出張がほとんど無い状態で時間的な余裕があるので、比較的自由に自分の活動を行っており、その点に魅力を感じている。山登り等のアクティビティに参加したり駅前周辺を散策する活動と並行して、カルチャーセンターのオンライン講座や大学の公開講座も受講しており、そのような模索の中で任用期間中の目標が徐々に定まってきたので、良い滑り出しが出来ていると感じている。

○今後の抱負や任期後の目標を教えてください。
全国版のテレビ番組に取り上げられるほど、駅前周辺 (鷹巣駅) のシャッター街の程度がひどいので、美大生を中心にシャッターに絵を描いてもらう美化プロジェクトを計画している。また、シェアオフィスを利用して高校生以下を対象とした語学とプログラミングの塾、および大人を対象としたカルチャーセンターの開設も計画している。その他には、東北食べる通信の秋田版である「あきた食べる通信」の創刊の準備もしている。

【メディア等の取材連絡先】
(メールアドレス) m.kaita24@gmail.com
(電話番号) 0186-62-8002 (職場)
【活動の様子を発信しているSNS・ブログなどのURL】
Instagram: @cooperator_kitaakita2020

(秋田県) (北秋田市) (吉田嵩之)

You Tube

たかちゃん
放浪記



○地域おこし協力隊に応募したきっかけを教えてください。
小学生の頃に山村留学に参加していた経験から。その頃の
恩返しが何かできればと思い応募。

○現在の活動について、感想を教えてください。
中々思う様にいかない事もあったり、少し甘くみていた部分も
あった。もう少し初期段階を丁寧に行っていればよかったと思
う。成功とはいえないが、今後の人生に活かすための時間と
思えば悔いはない。貴重な20代のうちに経験する事が出来
てよかった。

○今後の抱負や任期後の目標を教えてください。
田んぼやりながら趣味に没頭したい。

【年齢】27

【活動時期】 H 31.03 ~R2.10

【出身地】 (福島県) (郡山市)

【転出地】 (滋賀県) (長浜市)

【前職】営業

【活動概要】

移住・定住に関する事。

【メディア等の取材連絡先】

(メールアドレス) iju@city.kitaakita.akita.jp

(電話番号) 0186-62-8002

職場・その他 (○○)

【活動の様子を発信しているSNS・ブログなどのURL】

Youtubeチャンネル「たかちゃん放浪記」



【年齢】 46歳

【活動時期】 2019年10月1日～

【出身地】 秋田県北秋田市

【転出地】 東京都港区

【前職】 グラフィックデザイナー

【活動概要】

食品パッケージデザイン、広告、チラシ、カタログ等の制作、
キャラクターデザイン、イラスト制作 等

○地域おこし協力隊に応募したきっかけを教えてください。

人も車も建物も過密状態である東京を離れて人間的な生活を送りたいと考え東京以外の土地に住むことを検討したが、何のゆかりもない土地より生まれ故郷のほうが良いと思い、有楽町のふるさと回帰センターに秋田での住居と仕事について相談したところ移住フェアを紹介され、北秋田市のブースで協力隊の存在を知り、協力隊を募集しているが応募がないという話を聞いて何か故郷の役に立てることがあればと思い応募しました。

○現在の活動について、感想を教えてください。

雪かきやカメムシの退治などを活動の一環としてやる必要がある。地域の方と付き合う上でプライベートと仕事の境が曖昧になる場合がある。何かをやろうとしても予算の面で断念せざるを得ない場合が多い。

○今後の抱負や任期後の目標を教えてください。

前職の経験を活かした仕事や地域を盛り上げていけるような活動をしながら、可能であれば今いる地域で生活していきたい。

【メディア等の取材連絡先】

(メールアドレス) iju@city.kitaakita.akita.jp (職場)

(電話番号) 0186-62-8002 (職場)

【活動の様子を発信しているSNS・ブログなどのURL】

[https://www.facebook.com/kitaakitaijyu/?ref=page_ternal](https://www.facebook.com/kitaakitaijyu/?ref=page_internal)



【年齢】26歳

【活動時期】 令和2年4月1日 ~

【出身地】 香川県 高松市

【転出地】 大阪府 箕面市

【前職】 学生

【活動概要】

- ・マタギ文化の継承・PR
- ・地域住民へのインタビュー

○地域おこし協力隊に応募したきっかけを教えてください。

大学生のときに松橋旅館に宿泊しマタギについて教えていただいたことがきっかけでした。自分もマタギとして活動してみたいと思い、地域おこし協力隊に応募しました。

○現在の活動について、感想を教えてください。

マタギの方々と山に入ることはすごく楽しいです。しかし協力隊として北秋田市を対外的にRPできているかという疑問で、まだまだなにも大きなインパクトを残せていません。まず1年ここでの暮らしを体験し、たくさんの方がこの地を訪れてみたいと思うような発信をしていきたいと思っています。

○今後の抱負や任期後の目標を教えてください。

阿仁地域に定着しマタギとして活動すること。

【メディア等の取材連絡先】

(メールアドレス) ktakt.rrcc20@gmail.com

(電話番号) 080-9758-6616

【活動の様子を発信しているSNS・ブログなどのURL】

(twitter) @kentaro_1015

(note) note.com/kentaros20